

第31回鴨川市史編さん委員会会議録

- 1 日 時 平成27年3月4日（水）
午前11時10分～午後3時30分
- 2 場 所 鴨川市文化財センター学習室
- 3 出席委員 5名（欠席なし）
三浦茂一・中嶋八良・藤崎史正・小谷善親・佐藤恵重
- 4 事務局 生涯学習課 課長 石井 利彦
主査 高橋 誠
- 5 傍聴者 なし

6 本日の協議事項

- （1）『吉尾のあゆみ』の校閲について
- （2）次回会議の公開又は非公開について

開 会 午前11時10分

- （1）事務局は、全委員出席のもと会議を開会する旨を告げ、公開の会議だが傍聴の申込はなかった旨を報告。
- （2）石井生涯学習課長より挨拶（挨拶後、所用により退席）
- （3）事務局より日程・資料の説明を行った。

議 事

事務局は、議長は鴨川市史編さん委員会設置条例第5条第1項の規定により、三浦委員長に願う旨を告げた。

会議録署名委員の指名

- （1）議長は、会議録署名人の指定について諮る旨を告げた。
- （2）議長は、鴨川市附属機関等の会議の公開に関する実施要領第7条第3項（会議録の作成）の規定により議長の指名で、全員異議なく次の委員を選定、承認された旨を述べた。

佐藤 恵重 委員

議事の説明

議長は、議事「（1）『吉尾のあゆみ』の校閲について」を議題とする旨を告げ、事務局に説明を求めた。

議事（1）については、高橋主査が説明をした。

協議

議長は、これより議事（１）について質疑及び意見を求めた。

藤崎委員：「樋田魯一」は何と読むか。もしわかれば、フリガナをつけた方が良い。

中嶋委員：間違った読みはつけられない。

佐藤委員：鴨川には直接関係の無い人物なので、削除するか。

藤崎委員：そのままにしましょう。

佐藤委員：「厩肥」は「うまやごえ」と読むが、フリガナをつけます。

議長：「きゅうひ」ではないか。

小谷委員：辞書によると両方使用している。

中嶋委員：「きゅうひ」と使っていたと思う。「うまやごえ」の方が意味がわかりやすいが、わからない人は調べると思うので、簡単な「きゅうひ」に。

藤崎委員：利用報酬のところで、全住民対象とするとかなりの高額を払うことになるが、このあたりをわかりやすくできないか。

中嶋委員：全部で「１２円」ということではないのか。

（事務局 現史料を提供）

藤崎委員：村ではなく、住民を対象として支払っている。

中嶋委員：史料にある契約書がその表現なので、このままにするしかない。

佐藤委員：「村内各地区代表」を途中に入れる。

佐藤委員：嶺岡乳牛試験場は現在名称が変わっているようなので、事務局に確認してもらいます。

議長：徴兵検査の部分で、検査合格と徴兵のための抽選がわかりにくい。

中嶋委員：「抽選によって徴兵」としたほうがよい。

佐藤委員：表については、内容と数字の確認は事務局とします。

議長は、ここで会議を一時休憩とする旨を告げた。

休憩：午後１２時１０分から午後１時まで。

議事の説明

議長は、会議の再開を告げ、質疑及び意見を求めた。

藤崎委員：「片倉組」がどういう会社かわからない。

佐藤委員：製糸会社と思われるので、その旨を追加する。

中嶋委員：家畜市場に出品するための入場料の部分がわかりにくい。

佐藤委員：「支払う必要があった」に直します。

佐藤委員：「放課」の意味が今ではわかりにくいと思うので「下校」にします。

佐藤委員：恩賜金のところで当時の難しい表現がそのままあるが、意味がわかるだろうか。

議長：「天皇の偉大さと有り難い言葉を伝え」のように現代の言葉に直す。

佐藤委員：「恩賜金」をとって「村は」にする。

議長：「恩賜金」は最後の「分配した」の前に移す。

佐藤委員：「八丁の堰」だが、石碑などもあり、正式名称を入れたほうがよいと思う。
あれば、括弧書きで追加する。

小谷委員：高滝県議の説明が名前で2度出てくるなどわかりにくい。

議長：「元」は「のちの」にして、「県会議員の高滝政吉」はその前に出てくるので除く。

小谷委員：「高滝県議」を「高滝政吉県議」にすればよい。

中嶋委員：「蚕児」はカイコでよいのか。

佐藤委員：「サンジ」と読む。

小谷委員：辞書によれば、「蚕」のこと。

中嶋委員：新聞記事から引用しているのでそのままの方がよいか。

佐藤委員：記事をそのまま載せているのではないので、フリガナをつけ、「児」を除きます。

中嶋委員：「蚕の雌雄を鑑別する専門の女性」について、婦人会が中心になって行っていたと思う。専門の女性もいたと思うが、誤解されないよう「専門の」を除いた方がよい。

佐藤委員：文末に「ものをいくつか上げてみる」にして、次行からの紹介につなげます。

藤崎委員：記事の内容の紹介部分は、箇条書きのようにしたらどうか。

中嶋委員：その方がわかりやすい。

佐藤委員：「・」かなにかで区別します。

議長：「トーカー」がわかるか。

小谷委員：次に「映画ニュース」とあるのでそのままに。

中嶋委員：吉尾村青年団が神宮外苑の大会で活躍し、読売新聞に掲載された記憶がある。もしわかれば、それも載せてもらいたい。

小谷委員：「嶺岡レーダー基地」の「嶺」は違う字だったと思うが。

事務局：HPでは「峯」になっている。

佐藤委員：基地名称は「峯」にして、その他はそのまま。

議長：「町村合併」という見出しを「長狭町の誕生」にすれば、吉尾の歴史らしくなる。

ほかに質疑・意見を求めたが無く、議事「(1)『吉尾のあゆみ』の校閲について」は、終了した旨を述べた。

事務局に、意見に沿って、業務を進めるよう求めた。

議事の説明

議長は、記事「(2)次回会議の公開又は非公開について」を議題とする旨を告げ、事務局に説明を求めた。

議事(2)については、高橋主査が説明をした。

・平成27年6月頃に第32回市史編さん委員会を予定。

・内容は、平成 26 年度実績報告、平成 27 年度実施計画、引き続き『吉尾のあゆみ』の校閲について、次回会議の公開又は非公開について、である。

以上のような次第で、あえて非公開としなければならないような内容ではないと思う旨を述べた。

協 議

議長は、これより、議事（２）について質疑及び意見を求めた。

全委員 ・公開で良いだろう。

議 決

議長は、議事「（２）次回会議の公開又は非公開について」は、「公開」とすることに委員全員の賛成をもって決した旨を告げた。

議長は、以上で議事を終了した旨を告げた。

その他

事務局より、調査執筆委員の更新について、報告した。

事務局は、その他について意見を求める旨を告げたが、意見はなく、本日の日程は全て終了したので、第 31 回鴨川市史編さん委員会会議の閉会を宣した。

閉 会 午後 3 時 3 0 分

以上会議の顛末を記し、その相違ないことを証するためここに署名する。

平成 27 年 3 月 8 日

署 名 委 員

委 員 佐藤 惠重
